

10403312-034

○ 3 年次演習関連科目 1-34 (SAS によるプログラミングと経済分析 1)

2 単位/Unit 春学期/Spring 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Third Year Advanced Seminar 1-34 (SAS Programming for Economic Analysis 1)

竹廣 良司

<概要/Course Content Summary >

実証分析に必要なデータの加工や、推定を行うために SAS についての学習を行うことを目的とする。「SAS によるプログラミングと経済分析 1」では、SAS のプログラミングの基本について学び、データの入出力や選別などデータセットの作成や基本的な処理が行えるようになることを目指す。

本科目は担当者の 3 年次演習の関連科目であり、当該演習登録者を受講の対象とする。

<到達目標/Goals,Aims >

SAS のプログラミングの基本について学び、データの入出力や選別などデータセットの作成や基本的な処理が行えるようになる。

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

あり / Deliver the video

・初回授業動画

<https://doshisha.ap.panopto.com/Panopto/Pages/Viewer.aspx?id=aceb962c-487f-4164-9b55-b139006e0c47>

<授業計画/Schedule >

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
	授業計画外の学習/Assignments		
第 1 週 DO Week	1	オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	90 分/min.
	SAS とは : SAS の特徴・利用に関する基礎知識		
	授業後に十分復習すること		
第 2 週	2	面接/Face-to-face	90 分/min.
	DATA ステップと PROC ステップ		
	授業後に十分復習すること		
第 3 週	3	面接/Face-to-face	90 分/min.
	変数と四則演算		
	授業後に十分復習すること		
第 4 週	4	面接/Face-to-face	90 分/min.
	データの入出力方法		
	授業後に十分復習すること		
第 5 週	5	面接/Face-to-face	90 分/min.
	データの選択		
	授業後に十分復習すること		
第 6 週	6	面接/Face-to-face	90 分/min.
	データの並び替えとデータセットの結合		
	授業後に十分復習すること		
第 7 週	7	面接/Face-to-face	90 分/min.
	基本統計量 (1)		
	授業後に十分復習すること		
第 8 週	8	面接/Face-to-face	90 分/min.
	基本統計量 (2)		
	授業後に十分復習すること		
第 9 週	9	面接/Face-to-face	90 分/min.
	変数間の関係についての分析 (1)		
	授業後に十分復習すること		
第 10 週	10	面接/Face-to-face	90 分/min.

	変数間の関係についての分析（２）		
	授業後に十分復習すること		
第 11 週	11	面接/Face-to-face	90 分/min.
	因果関係についての分析（１）		
	授業後に十分復習すること		
第 12 週	12	面接/Face-to-face	90 分/min.
	因果関係についての分析（２）		
	授業後に十分復習すること		
第 13 週	13	面接/Face-to-face	90 分/min.
	経済統計を用いた分析（１）		
	授業後に十分復習すること		
第 14 週	14	面接/Face-to-face	90 分/min.
	経済統計を用いた分析（２）		
	授業後に十分復習すること		
授業期間終了後/ After the Class Period	15	オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	90 分/min.
	まとめ		
	授業後に十分復習すること		

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1170 分/min.
オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	180 分/min.
オンデマンド（授業内課題）/On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	0 分/min.
総合計/Total Amount class hours	1350 分/min.

アクティブラーニング/Active Learning

実習 / Practical Training

使用システム/System tools

e-class

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

小レポート 30%

授業内容の理解を確認する。

期末レポート 70%

適切なプログラミングができるかどうかを実際の経済統計データを用いて確認する。

出席自体は評価項目とはしないが、小レポートは授業時間中の作成提出を求めるものであり、出席を前提としている。

<テキスト/Textbook >

使用しない。

<参考文献/Reference Book >

適宜指示する。

<連絡方法/Contact method >

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

e-class

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

e-class

<備考/Remarks >

情報教室での PC の画面でプログラムを確認しながらの授業となる。授業中の討議等は計画しておらず担当者による講義と講義内容に基づく実習というスタイルになる。画面上で数値を確認したり, レポートを作成するため文章を入力する必要がある。